

勝部太 & 笈沼甲子

真夏の夜の音楽会 VOL.3

バリトン 勝部 太

Baritone: Futoru Katsube

ピアノ 笈沼 甲子

Piano: Koko Oinuma

演奏曲目 (予定)

Franz Schubert
シューベルト

Schwanengesang

白鳥の歌

演奏時間約 1 時間

※演奏終了後に、出演者との交流会があります。

日 時 : 2015年8月7日(金)

午後7時開演 (午後6時30分開場)

会 場 : MUSICASA (ムジカーザ)

小田急線代々木上原駅徒歩5分

入場料 : 3,500円 (お飲物付き)

お問い合わせ

若い演奏家の為のプロジェクト | <http://www.wakaiensouka-project.com>

TEL : 080-4345-6030 / E-mail : wakaiensoukapro@softbank.ne.jp

※上記HPからもチケットのお申し込みを承っております。 (「若い演奏家の為のプロジェクト」で検索できます。)

バリトン 勝部 太

Baritone: Futoru Katsube

福岡教育大学英語科卒業。東京芸術大学大学院声楽科修了。文化庁オペラ研修所修了。
1979年、文化庁派遣芸術家在外研修員としてミュンヘンに留学。

第45回日本音楽コンクール第1位。第7回、第19回ジロー・オペラ賞受賞。

1991年、第1回出光音楽賞受賞。

1976年『カルメン』のエスカミーリョでデビュー。翌年『蝶々夫人』のシャープレスで一躍注目を集め、モーツァルト『ドン・ジョヴァンニ』のタイトルロールで絶賛される。

その後『ニーベルングの指輪』のヴォータンほかワーグナー作品、『ファルスタッフ』『カヴァレリア・ルスティカーナ』『フィガロの結婚』『魔笛』『こうもり』など、重要な役を次々に演じ好評を博す。

邦人作品ではオペラ『ちゃんちき』の狐のおとっさま、『金閣寺』の溝口、『建・TAKERU』の相伴など、その名演は今も記憶に新しい。

活躍はオペラに留まらず、数多くのコンサートに国内外の著名なオーケストラ、指揮者と共演。また歌曲の分野でも常に高い評価を受け、特にドイツリートの第一人者として屈指の存在である。

東京芸術大学教授。東邦音楽大学総合芸術研究所特任教授。群馬大学名誉教授。

二期会会員。



ピアノ 笈沼 甲子

Piano: Koko Oinuma

宮城県仙台市出身。

尚絅音楽教室、桐朋学園付属音楽教室を経て、桐朋学園女子高等学校及び桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。その後、東邦音楽総合芸術研究所に於いて伴奏法を学ぶ。ピアノを芳賀みどり、斎藤久子、兼松雅子、伴奏法を白石隆生、ライナー・ホフマンの各氏に師事。ドイツ歌曲を佐々木成子、日本歌曲を伊藤京子各氏の元で研鑽を積む。第5回東京声楽コンクールにて最優秀伴奏者賞を受賞。

現在は伴奏者としてコンサート、コンクール、録音等多岐に渡って演奏活動を行う。ソリストとしては過去7回のソロ・リサイタルを開きいずれも好評を博した。また「若い演奏家の為のプロジェクト」を立ち上げ、コンサート及び学校での音楽鑑賞教室等のプロデュースを行っている。

二期会愛好家クラス、二期会仏歌曲研究会、コーロステラピアニスト。日本演奏連盟会員。



MUSICASA (ムジカーザ) | <http://www.musicasa.co.jp>

151-0066 東京都渋谷区西原3-33-1 Tel.03-5454-0054 Fax.03-5454-0053

【アクセス】

小田急線・東京メトロ千代田線 [代々木上原駅] 東口より徒歩5分

*お車でお越しの場合、一般のお客様用駐車場はございませんので、お近くのコインパーキングをご利用ください。

